

LocalConnect

ロ ー カ ル コ ネ ク ト

-町内会向けウェブアプリケーション-

町内会や自治体に加入していない人の加入を促進し、
役員の負担を軽減したり、コミュニケーションをとる機会を
つくることで住民どうしのつながりを強くします。

課題部門

登録番号:10001

対象者:高齢者を中心とする町内会・自治会に所属する方

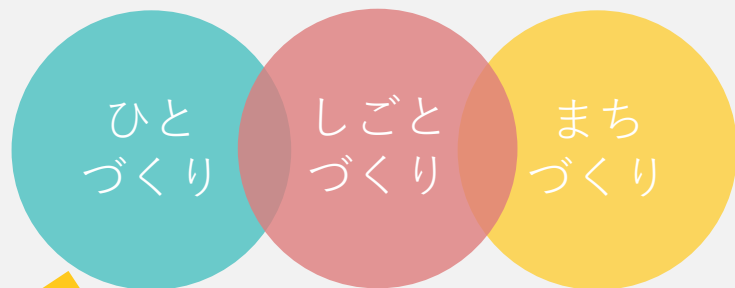
地域活性化のために

地方創生

各地域がそれぞれの特徴を活かした魅力あふれる社会をつくり、東京一極集中の解消、地域社会問題の解決が求められている。

国の対策提案

地方創生・人口減少克服に向けた対策(厚生労働省)



そこで

私たちは、「**その地域に住む住民どうしが、おたがいにつながりあうこと**」が必要だと考えます。

つまり

**住民の方々が属する町内会・自治会
こそが地域活性化の鍵！！**

実態調査・問題提起

区役所訪問

区役所へ訪問し、地域促進係の方にお話をうかがいました。今後も協力していただき、



一部地域で試験運用をする予定

町内会への加入率

全体でおおよそ半分

加入しない理由の多くは

誘われず、タイミングを逃した

地域に人を呼び込むには

まず住みやすいまちづくりが大事

町内会での実体験

私たちが加入している町内会での実体験からくる問題もあります。

回覧板の手渡しが困難に



年代間の隔たりで

コミュニケーション不足に



結果として地域の過疎化
会長・役員負担増加



そこで **LocalConnect** を提案します！

利用方法

手持ちのスマートフォン・ タブレット・パソコンを利用

普段利用するスマートフォン・タブレット・スマートフォンからローカルコネクトが利用できます。



持っていない方の利用方法

1世帯に1台タブレットを配布する。タブレットは廃棄処分などで利用されなくなったものをできるだけ利用する。配布は区役所と協力して行います。



お年寄りが端末を操作できるのか

大病院などには自動再来受付機があり、多くの方が係員の補助なしにタッチパネルを操作しています。高齢者にも優しいUIにすることで、操作は可能だと考えます。



お年寄りのインターネット利用状況

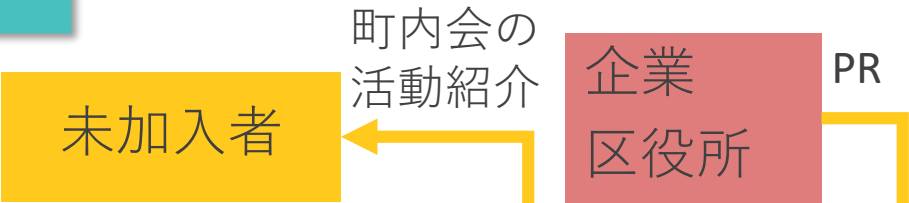


平成28年通信利用動向調査の結果(総務省)

それでも利用が困難な方は
区役所の福祉課と連携してサポート

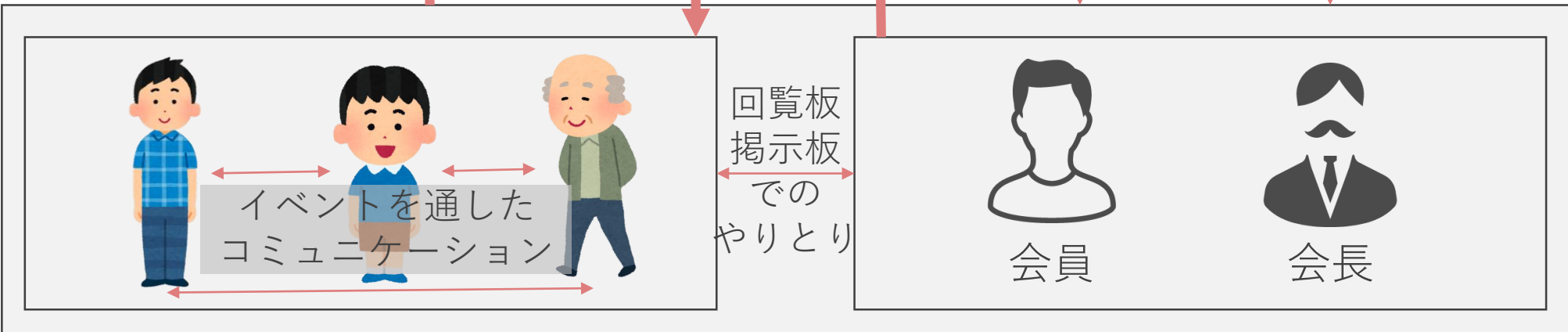
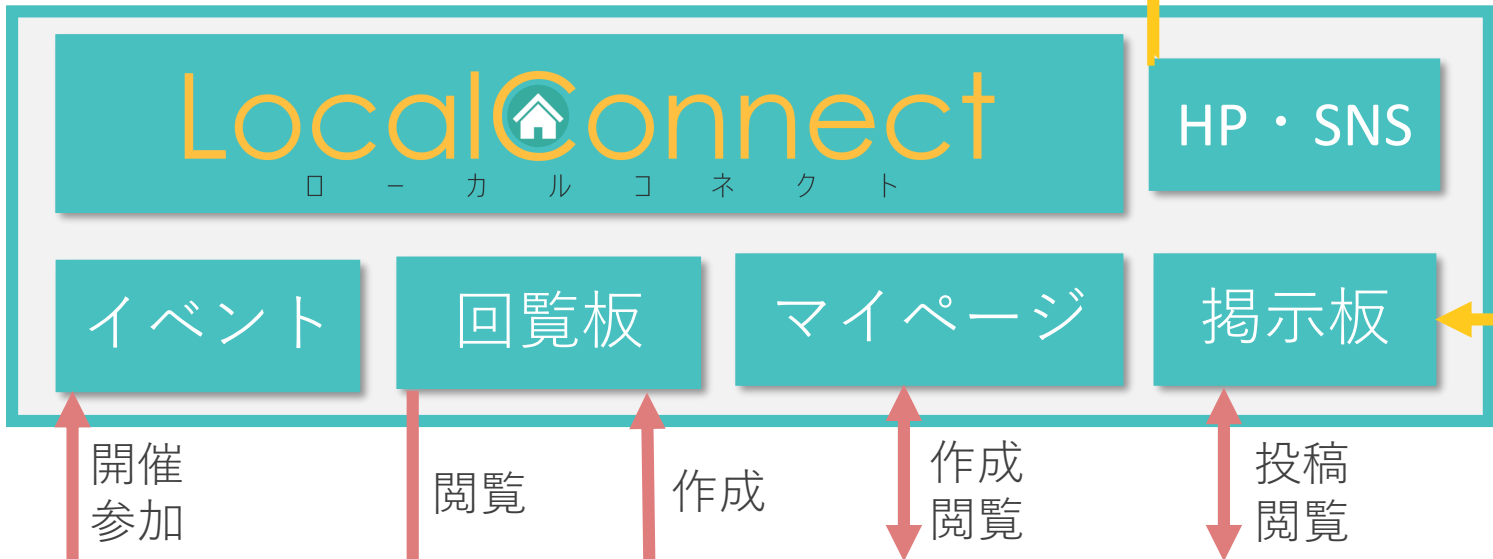
概要図

人と人、町内会と企業や区役所をつなげる



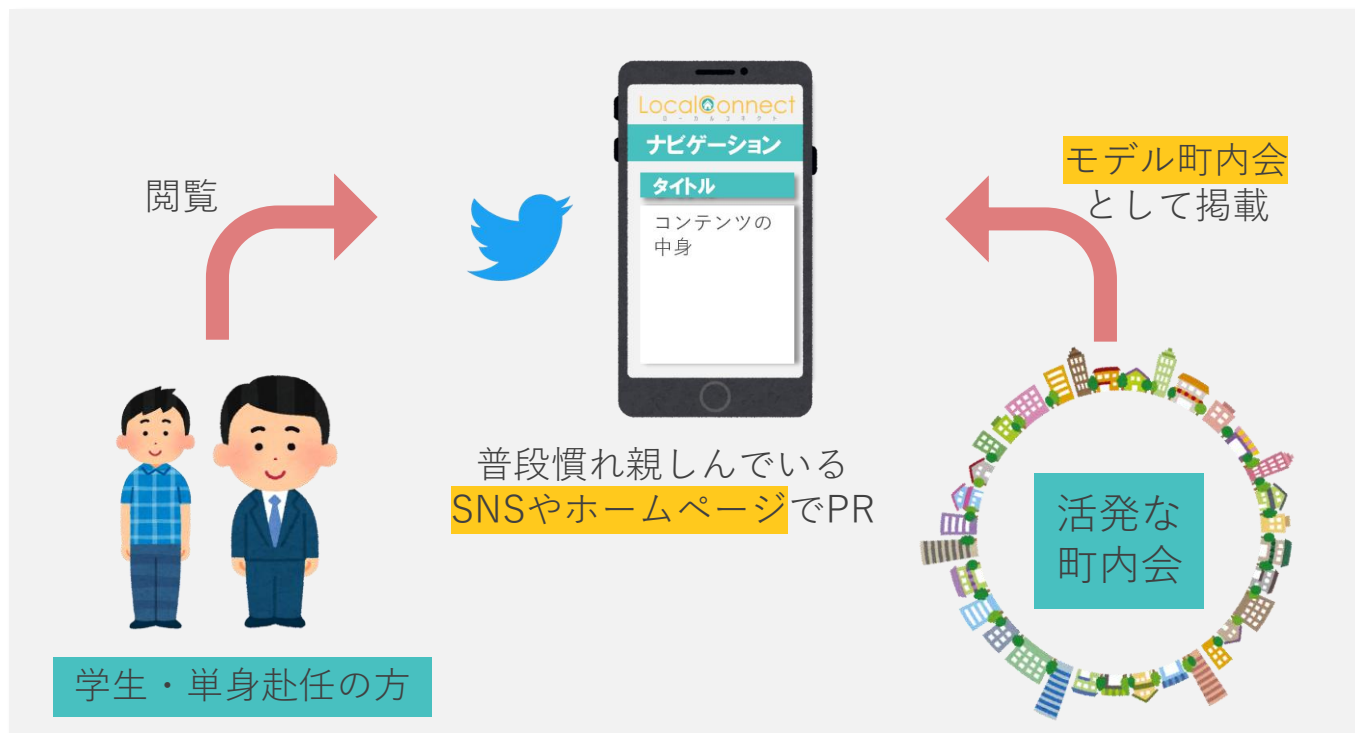
町内会1つで
1グループ

区役所・企業は
複数グループに
参加可能



ホームページ・SNS

町内会について知ってもらい、加入の機会を作ります



未加入者に
SNSで町内会をPR

学生・単身赴任の方
に向けた加入促進

町内会のことを知って
もらうためのHP

町内会の取り組みや
存在意義などを紹介

モデル町内会

後述の掲示板・イベン
トの活動記録を活用

文書の作成を簡単化し、より迅速な連絡を可能にします

1.作成



清掃について

参加

様々なテンプレートが用意されており、**文字の入力のみ**で作業を行うことができます。ボタンやチェックボックスの配置もできるようにします。

配布



閲覧
既読

2.返信



返信の内容はアプリケーション側でまとめられ、役員の方には**整理された状態のデータ**を渡します。

参加	不参加
田中 太郎	鈴木 一郎
佐藤 直樹	青木 茜

簡単作成

テンプレートを選び
文字を入力するだけ

既読機能

従来の回覧板と
同じように安否確認

双方向的 コミュニケーション

チェックボックスなど
でリアクション

掲示板・マイページ

SNSを使ったことがないひとにも優しく、使いやすいローカルSNS

投稿



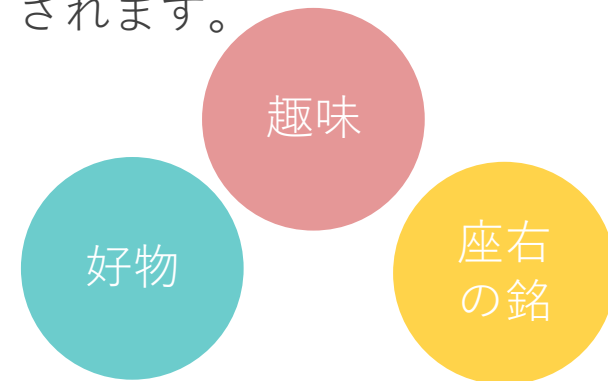
実際に会ったときに 会話のきっかけに

公園のお花すごく
きれいですね！

趣味で〇〇やられ
てるんですね！

マイページ

会員一人一人の趣味や普段
やっていることなどが掲載
されます。



誹謗中傷・嫌がらせ の防止

返信はスタンプのみに
絞りました

ローカルSNSへの投稿

詳しい話は直接会って
(交流の活性化)

マイページ機能

地域の人たちの趣味や
活動を知る

住民ひとりひとりが主体となってイベントを開催

イベントの開催



将棋や囲碁を通じて若い人と交流したい

題名・内容・日付を入力して投稿するだけ。

2018
10/23

将棋・囲碁講座
将棋と囲碁の初心者向け講座を行います。ぜひ参加してください。

交流



自分でイベントの開催ができる

イベントの作成から参加者の把握出欠確認まで

出席確認の負担軽減

出欠確認はボタン一つでおこなえる

イベント情報の管理

直近のイベントを時系列順に表示

既存システムとの違い

既存のシステム

端末を使える人と使えない人でシステムの利用の隔たりがある

誹謗中傷が発生しやすい自由度が高すぎて利用に困る人も

料金が高く導入のハードルが高い

ローカルコネクト

端末の配布やUIや機能の工夫による高齢者にも優しいシステム

返信機能のない掲示板システム
操作の簡単、簡略化で利用しやすく

サーバ代などの最低限の維持費用

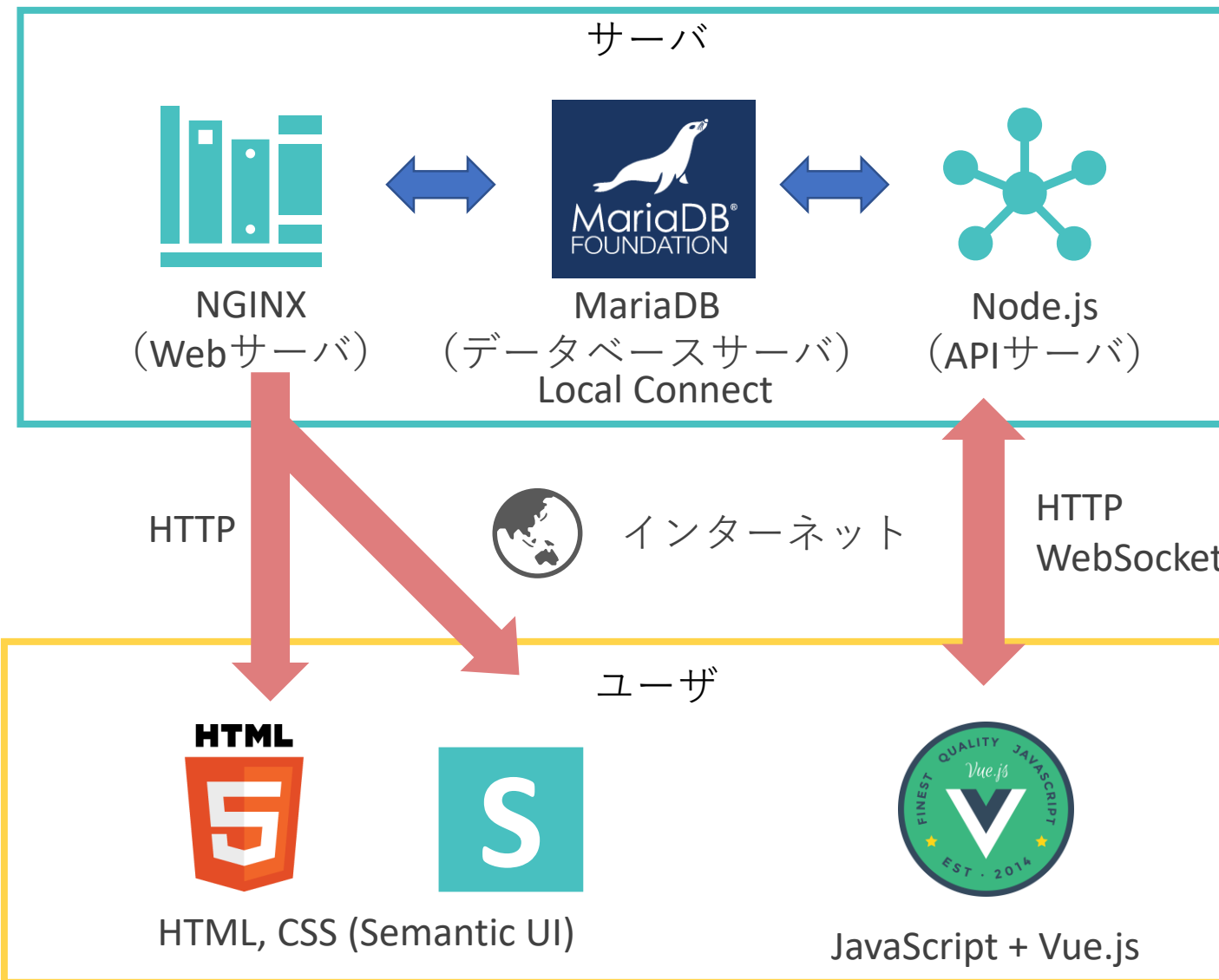
独創的な点

- 端末を持っていない世帯にも配慮
- 町内会へ加入してもらいその後も継続してサービスを提供する
- 活動に応じて、地域の町内会をHP・SNSを利用してアピール
- 回覧板の簡単な作成・リアクション
- 掲示板はそこだけのコミュニティではなく顔を合わせたときの話題作りにも
- イベントの参加者の把握出欠席の管理が簡単に

将来の展望

- 導入、実施をした地域をモデルとしてさらに展開
- 住みやすいまちとしてPR（観光で人を呼び込むためには、まず住みやすいまちでなければならない）
- 地方創生に大切な地域住民のやる気地元愛の可視化
- 防災に関する連絡の高速化、災害時にも使ってもらえるシステムの追加
- 子供が生まれても働ける環境づくり（他の家庭に子供を預けられる関係をつくるなど）

実現方法



LocalConnect
ローカルコネクト

開発環境

Windows 10

WebStorm

git
GitLab

実行環境

CentOS 7.3

VPS等は未定

開発言語

HTML 5.2

CSS 3

JavaScript

開発計画

		5月	6月	7月	8月	9月	10月
準備	予選資料の作成と応募	■					
	使用する言語等の確定	■					
	具体的な仕様の決定						
UI	レイアウトやデザインの仮決定	■	予選				
各機能の実装	データベース構造の決定と実装		■				
	ログイン/登録の実装		■				
	マイページの実装		■				
	電子回覧板の実装		■	■			
	イベントの実装		■	■			
	投稿の実装		■	■	■		
デバッグ	チーム内でデバッグ			■	■		
	他チーム間でデバッグ			■	■		
	機能の追加、調整と修正			■	■	■	
調査と改善	ベータテスト（区役所に要請）				■	■	
	意見をもとに改善				■	■	
発表に向けた準備	最終調整					■	■
	発表資料作成					■	■
	発表練習						■

本選

このチャートをもとに、「ローカルコネクト」を開発・調査・改善していきます。